

日本語学会2020年度秋季大会プレイベント「オンライン学会参加体験会」

日時:2020年9月27日(日)13:30~17:00

共催:日本近代語研究会 日本方言研究会

日本語学会2020年度秋季大会(10月24・25日開催)のオンライン開催に向けて、日本近代語研究会(10月17日秋季発表大会開催)、日本方言研究会(10月23日第110回研究発表会開催)と合同で、オンライン学会参加体験会を開催します。

		オープニング企画 (Zoomウェビナー使用)		日本語学会		日本方言研究会 (Zoomミーティング使用)	日本近代語研究会 (Zoomミーティング使用)	談話室 (Remo使用)
		第1会場	第2会場					
		Zoomウェビナーによる 学会参加体験会		Zoomミーティングによる 学会参加体験会				
企画1	13:30 14:00	会長挨拶 学会賞授賞式 学会からのお知らせ						
企画2(1)	14:00 14:30	口頭発表の参加方法	ポスター発表の参加方法	①口頭発表、第110回研究発表質疑応答の視聴・質問方法 ②シンポジウムの視聴・質問方法と懇親会の参加方法 ③方言研究支援プロジェクトの紹介				
		①概要説明	①概要説明					
		②Zoomウェビナーでの質疑応答	②Zoomミーティングでの意見交換					
企画2(2)	14:30 15:00	シンポジウム・ワークショップの参加方法	テーマ(1) オンライン時代のフィールドワーク 話題提供: 高田三枝子		①日本近代語研究会の紹介 ②秋季発表大会の手順説明 ③質疑応答			
		①概要説明						
		②Zoomウェビナーでの質疑応答						
企画2(3)	15:00 15:30	口頭発表の参加方法	ポスター発表の参加方法	①口頭発表、第110回研究発表質疑応答の視聴・質問方法 ②シンポジウムの視聴・質問方法と懇親会の参加方法 ③方言研究支援プロジェクトの紹介				
		①概要説明	①概要説明					
		②Zoomウェビナーでの質疑応答	②Zoomミーティングでの意見交換					
企画2(4)	15:30 16:00	シンポジウム・ワークショップの参加方法	テーマ(2) オンライン時代の文献調査 話題提供: 櫻井豪人		①日本近代語研究会の紹介 ②秋季発表大会の手順説明 ③質疑応答			
		①概要説明						
		②Zoomウェビナーでの質疑応答						
企画2(5)	16:00 16:30	口頭発表の参加方法	ポスター発表の参加方法	①口頭発表、第110回研究発表質疑応答の視聴・質問方法 ②シンポジウムの視聴・質問方法と懇親会の参加方法 ③方言研究支援プロジェクトの紹介				
		①概要説明	①概要説明					
		②Zoomウェビナーでの質疑応答	②Zoomミーティングでの意見交換					
企画2(6)	16:30 17:00	シンポジウム・ワークショップの参加方法	テーマ(3) はじめてのオンライン授業を ふりかえる 話題提供: 江口 正		①日本近代語研究会の紹介 ②秋季発表大会の手順説明 ③質疑応答			
		①概要説明						
		②Zoomウェビナーでの質疑応答						

・企画1(オープニング企画)では、2019年度論文賞・秋季大会発表賞、2020年度春季大会発表賞の授賞式を行います。

・企画2では、日本語学会2会場、日本近代語研究会、日本方言研究会の各Zoom会場に分かれて、それぞれの参加方法を体験していただきます。

・日本語学会の第1会場、日本近代語研究会、日本方言研究会の会場では、同じ内容を3回繰り返すので、いずれかの時間帯にご参加ください。

・日本語学会の第2会場では、秋季大会で実施するポスター発表の質疑応答を想定し、3つのディスカッションテーマを設けました。話題提供は、担当の委員が行います。ご関心のあるテーマの時間帯にご参加いただき、是非、活発な意見交換・情報交換に加わってください。

・談話室として、オンライン懇親会でよく使用されるRemoの会場を設けます。

・各会場のZoomおよびRemoのURLと各テーマのポスター・スライド等のダウンロードサイトを、9月25日(予定)に会員向け一斉メールでお知らせします。

日本語学会2020年秋季大会・プレイベント 聴講方法 (簡易マニュアル)

受信映像の保存 (画面キャプチャを含む)、録画・録音を禁止します。

1. 表示名の変更

表示名を「氏名 (所属)」に設定してください。質疑応答に必要です。例) 学会太郎 (〇〇大学)

Zoomミーティングは入室後も名前の変更が可能ですが、Zoomウェビナーでは入室後は名前が変更できません。

入室時の設定

Zoomアプリケーションをインストールしてある場合について説明します。あらかじめ最新版にアップデートしてから、参加してください。

- 学会から、①11桁の「ウェビナーID」または9~10桁の「ミーティングID」と、②6桁の「パスコード」が届く。
- Zoomアプリケーションを立ち上げ、「参加」をクリックする。
- 「ID」欄に①「ミーティングID」を入力し、「参加」をクリックする。②「パスコード」を入力し、「参加」をクリックする。
- 「メールアドレス」、「名前」欄に「氏名 (所属)」を入力し、「参加」ボタンをクリックする。

※アプリケーションの設定や状況によって、メールアドレスと名前を入力するタイミングが異なる場合があります。



2. マイクとビデオの設定

(1) マイク「ミュート」、ビデオの停止にしてください。



(2) 質疑応答で発言するときは、スピーカーの設定を、イヤホンまたはヘッドセット、外部接続スピーカーに設定してください。

- PC内蔵スピーカーだとマイクがその音を拾い、ハウリングが起りやすくなります。
- 発言終了後は再度、マイクを「ミュート」にしてください。

3. 質疑応答の方法

- 会場によって質疑応答の方法が異なります (秋季大会も同)。
- 秋季大会では、一部のワークショップでチャットを利用する可能性があります。

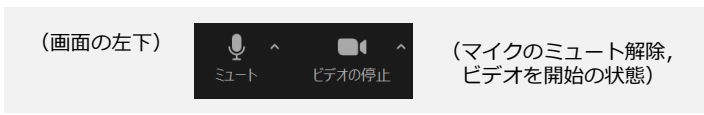
第2会場【Zoomミーティング】

(1) 発言の準備としてビデオを開始して、発表者の指示を待ちください。

- 背景にプライバシー侵害につながる懸念のある物が映り込まないようにしてください。

(2) 発表者の指示にしたがって、マイクのミュートを解除して、発言してください。

- ビデオを開始した人の画面は、上方に表示されます。ポスター発表者は、その画面を確認しながら指示してください。
- ポスター会場では、質疑応答は発表者が進行してください。(会場担当はいますが、司会はいません。)

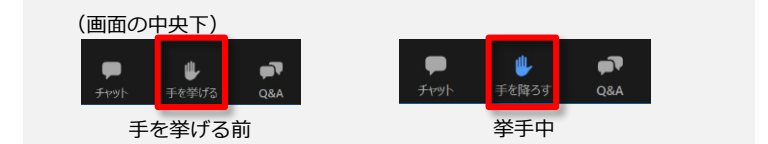


第1会場【Zoomウェビナー】

(参考URL: Zoom-Support > ミーティング&ウェビナー > ビデオウェビナー > ウェビナーに参加)

(1) 音声による質問

① 「手を挙げる」機能を使って挙手し、司会の指名を待ちください。



② 司会が音声で、質問者を指名します。

③ ホストが、指名された質問者に「トークを許可」します。

④ 質問者は、司会の指示にしたがって、マイクのミュートを解除し、発言してください。



⑤ 質疑応答が終わると、質問者の「トークを許可」が解除されます (発言できなくなります)。

(2) Q&Aによる質問

① 画面下の「Q&A」をクリックしてください。

② 質問を入力して、送信してください。

③ パネリストからは、ライブ音声またはテキストで回答されます。

